

【1PM-156】鼻をつまむと構音できなくなるのはどれか。

1. 声門破裂音
2. 咽頭摩擦音
3. 鼻咽腔構音
4. 口蓋化構音
5. 咽頭破裂音

【2AM-79】鼻咽腔閉鎖不全を伴う母音の音響的特徴はどれか。

1. 第1、第2ホルマントが上昇する。
2. 高次ホルマントが強くなる。
3. ホルマント周波数が低下する。
4. アンチホルマントが出現する。
5. ピッチが上昇する。

【3AM-79】鼻音化母音の音響的特徴はどれか。

1. ホルマントが一樣に高い。
2. アンチホルマントがある。
3. 高調波成分が強い。
4. 基本周波数が高い。
5. 高周波雑音が強い。

【4AM-81】鼻子音の音源はどれか。

1. 声門での摩擦性乱流雑音
2. 閉鎖の開放による破裂性雑音
3. 鼻腔内の摩擦性乱流雑音
4. 口蓋帆の周期的振動
5. 声帯振動による周期的体積流

【5AM-79】鼻腔のような分岐のある声道について正しいのはどれか。

1. 音波のエネルギーが吸収される周波数がある。
2. 鼻腔と口腔で共鳴が2倍に増強される。
3. 鼻腔と口腔で音波が2分され半分に減衰する。
4. 分岐があっても共鳴特性は変化しない。
5. 分岐の内部で新たな音波が生成される。

【7AM-78】[m]の音源はどれか。

1. 鼻腔雑音
2. 破擦音源
3. 破裂音源
4. 摩擦音源
5. 有声音源

【12AM-37】口音か鼻音かを決定する器官はどれか。

1. 硬口蓋
2. 口蓋垂
3. 口蓋帆
4. 咽頭
5. 喉頭

【14PM-135】鼻音性をもたないのはどれか。

1. [m]
2. [n]
3. [ŋ]
4. [g]
5. [ã]

【17AM-38】共通語（東京方言）の発音で口蓋帆が二度大きく下降するのはどれか。

1. あいさつ（挨拶）
2. かみさま（神様）
3. けしごむ（消しゴム）
4. とじまり（戸締り）
5. ほしぞら（星空）

【17PM-139】[m]の音響特徴として誤っているのはどれか。

1. アンチホルマントが存在する。
2. 鼻音ホルマントが存在する。
3. 口腔の共鳴特性が関与する。
4. 鼻孔と口唇から音声波が放射される。
5. 音源は声門だけに存在する。

【18PM-139】母音が鼻音化した場合の説明として誤っているのはどれか。

1. ~~軟口蓋~~（口蓋帆）が下がっている。
2. スペクトルにアンチホルマントが現れる。
3. スペクトルに新たなピークが現れる。
4. ホルマントの帯域幅に影響が出る。
5. 口腔からの放射はない。

【19AM-79】高度の両側鼻閉があるときに最も障害される語はどれか。

1. カッパ
2. サイフ
3. タカラ
4. ラクゴ
5. ナミダ

【20AM-83】[pa]の産生に関与しないのはどれか。

1. 下顎の運動
2. 口唇の閉鎖
3. ~~軟口蓋~~（口蓋帆）の挙上
4. 舌尖と硬口蓋との接触
5. 口唇の急激な開放

【20PM-135】 [t]と[n]で異なるのはどれか。

- a. 声帯振動
 - b. 構音の場所
 - c. 声門での気流の向き
 - d. 口腔内の接近の度合い
 - e. 軟口蓋（口蓋帆）の高さ
1. a、b 2. a、e 3. b、c 4. c、d 5. d、e

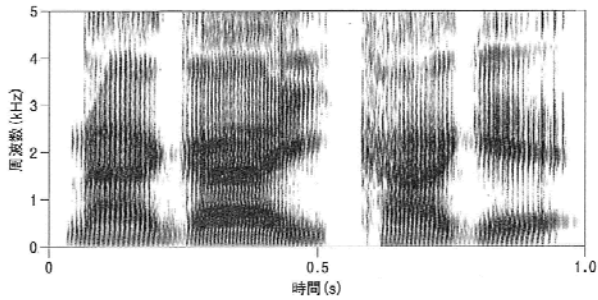
【20PM-137】 共通語（東京方言）で、下線部が音韻論的に鼻音で発音される（鼻濁音）のはどれか。

- 1. まどがらす（窓硝子）
- 2. ぎりり
- 3. にゅうどうぐも（入道雲）
- 4. げんごがく（言語学）
- 5. にじゅうご（二十五）

【20PM-182】 鼻咽腔閉鎖不全の訓練に用いるのはどれか。

- a. ハミング
 - b. タッピング
 - c. ハフイング
 - d. [s]の持続発声
 - e. 軟口蓋（口蓋帆）の挙上介助
1. a、b 2. a、e 3. b、c 4. c、d 5. d、e

【21AM-41】 東京方言の成人男性話者による発話の広帯域サウンドスペクトログラムを示す。対応するのはどれか。



- 1. 「長い影」
- 2. 「赤い影」
- 3. 「長い壁」
- 4. 「赤い壁」
- 5. 「長い崖」